

カンボジアの原風景としてのプレアビヒア

プノンペンからバスで約7時間。プレアビヒアはカンボジア北部に位置する州です。タイと国境を接しており、国境地帯に世界遺産プレアビヒア寺院があります。

私が暮らす町は、寺院から約100キロ離れた所に位置しています。寺院へはシェムリアップ経由で日帰り観光が可能なため、町内で観光客を見かけることは稀です。

昨今凄まじい発展を遂げているカンボジアですが、この州にはまだその波が及んでいません。未舗装の道路、のんびりとした人々に豊かな自然、時々不便。スーパーやコンビニも、寺院以外の観光スポットもありません。しかし現代化・観光地化されていない、カンボジアの原風景がそこにはあります。プレアビヒア寺院を訪れる際は是非、そんなプレアビヒアの町にも立ち寄り、カンボジアの原風景を五感で感じてみてください。

私はそんなプレアビヒアで、現地の高校の教員と共に、理科実験授



JICA Plaza Cambodia

6th floor, Building #61-64, Preah Norodom Blvd., Phnom Penh
tel : 023-211-673

<https://www.jica.go.jp/cambodia/office/about/ngodesk/about.html>

※ご相談がある場合は予約が必要です。



業を導入すべく活動しています。ただ楽しいだけでなく、授業内容の理解や知識の定着を目指した実験を、授業も絡めて計画・実施しています。

並行してプレアビヒアの自然や生物等を調査し、それらを教材として活用する方法を模索しています。プレアビヒアは教育に熱心な地域であり、教員も生徒も非常に熱心に取り組んでいます。彼等の今後の活躍を願うばかりです。

太古 数馬 TAIKO Kazuma

奈良県出身。自然科学系大学卒業後、医学系研究技術者や理科教員等を経て、現在は、青年海外協力隊員。プレアビヒア州教育局に配属され、理科実験指導等を行なっている。趣味はヘヴィーメタルと格闘技。